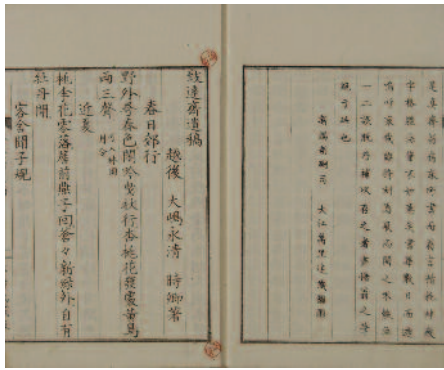
四二　活論學問雀　初號　服部應賀著　河鍋暁齋画　明8　中一册　五〇、〇〇〇

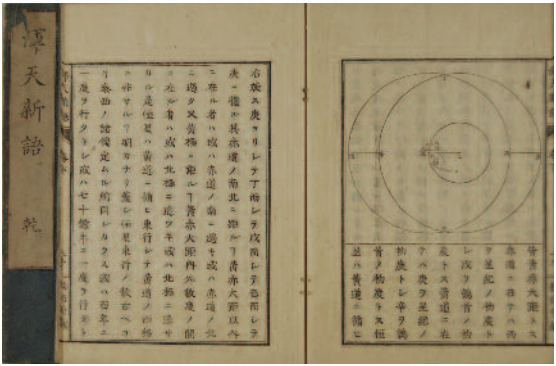
―福澤ノ『學問ノススメ』ノパロディー。

四三　致遠齋遺稿

簽　新潟縣／大島三次郎著　明9　半一册　一〇、〇〇〇



四四　渾天新語　乾坤巻　簽　平安龍崗河野通禮編　文化六　大二冊　三五、〇〇〇

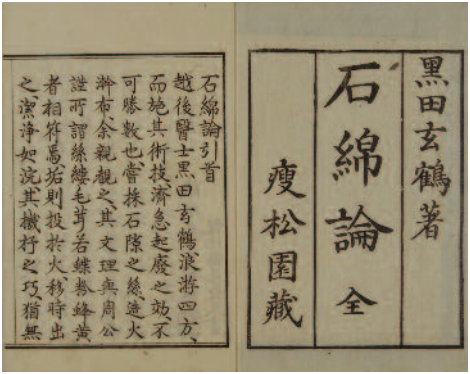


渾天新語　乾
昔黄帝大距トス
赤道ニ在テハ南ヲ是北ノ物度トレ北ノ物度ト
ス黄道ニ在テハ南ノ物度ト
ス黄道ニ在テハ

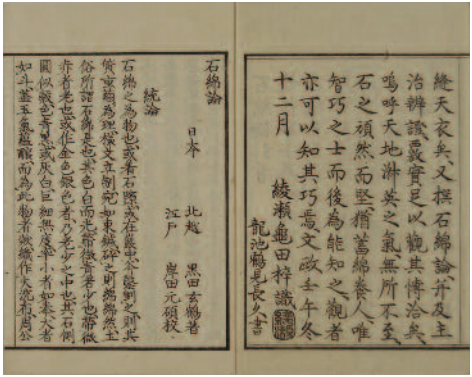
四五　石綿論　　簽　極美本　文政五年序　半一册　八五、〇〇〇

―北越／黒田玄鶴著。江戸／岸田元硯校。綾瀬亀田梓序。香雲岸田奎跋。

瘦松園藏。末尾ニ經濟文庫藏版目録アリ。　二九頁參照



鈴木牧之ノ『北越雪譜』ノ火浣布ニ登場スル越後大澤村ノ醫師黒田玄鶴。火浣布ヲ織ル術ヲ得タルト云ウ。



石綿論

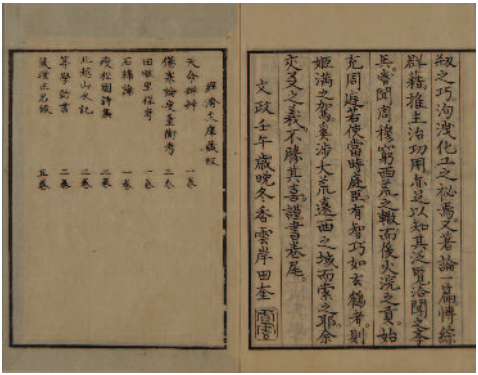
日本　北越　黒田玄鶴著
江戸　岸田元碩校

統論

石綿之為物也或者石際或者金屬之所其質絮為理横文在制宛如東織砕之則絮絮然玉谷所謂不絲是也其色白而光澤微帶少也故石側圓似殼色青黑或灰白巨細無定然十小者如米大者如斗蓋五氣盤礴而為此物者歟繼作火浣布者公

綏之巧洵渡化工之秘焉又著論一篇博綜群籍推主治功用亦足以知其泛覽洽聞之李矣嘗聞周穆窮西荒之輙而後火浣之貢始充周遊若使當時庭臣有智巧如玄鶴者則姬滿之駕豪涉大荒遠西之域而索之耶余交爻之義不勝其喜譜書卷尾

文政壬午歲晚冬香雲岸田奎



拜殿文庫藏版

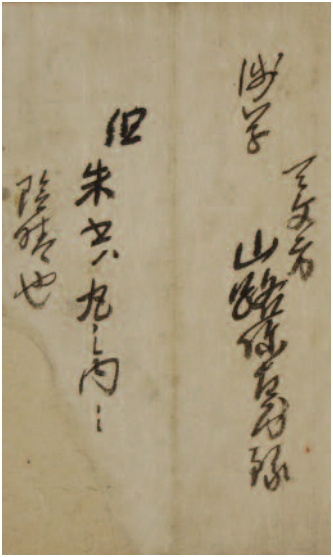
天令樞斡　一卷
條案論定金衡考　二卷
田獵里程考　一卷
石綿論　一卷
夜船閑話集　二卷
比叡山水記　二卷
等學紀事　二卷
風俗正名論　五卷

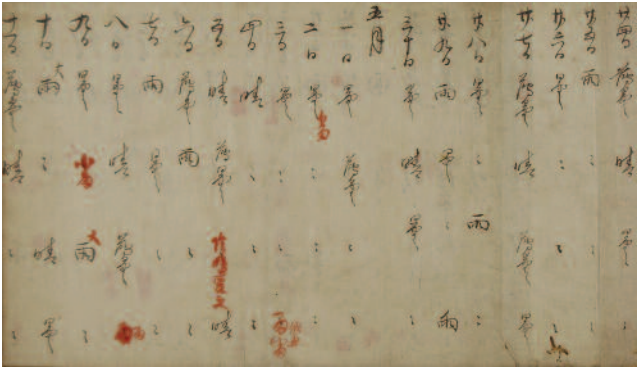
四六　淺草天文方山路諧孝自筆天保七丙申年夏晴雨記　半横一冊　一〇〇、〇〇〇

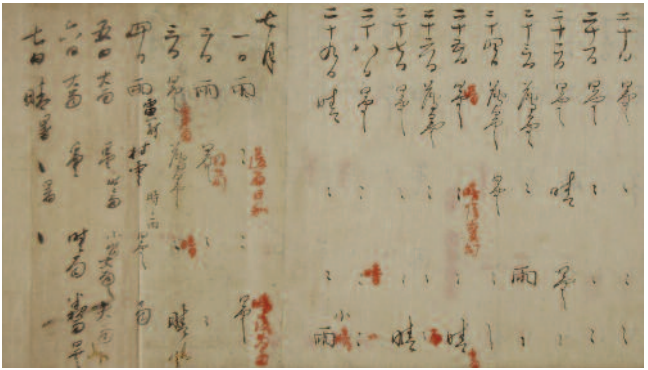
―末尾「淺草／天文方／山路弥左衛門録」ト記。

天保七年四月一日カラ七月七日マデノ約三ヶ月間ノ朝・昼・夕・夜ノ天氣ヲ山路弥左衛門、スナワチ天文方ノ名門山路諧孝ガ記シタ自筆觀測史料デアル。江戸中期ノ和算家デ初代天文方ノ山路主住ト同ジク弥左衛門ト称シタ。天文方ヲ務メタ山路才助徳風ノ子トシテ生マレ、文化六年幕府暦作測量御用トナリ文化七年父ノ跡ヲ繼イデ天文方トナル。文政二年高橋景保ガ所謂シーボルト事件ニヨリ處罰サレタタメ蕃書和解御用ヲ命ゼラレ文書ノ飜譯ニ從事シ、天保八年寒暖計ヲ制作シテ献上ナド。

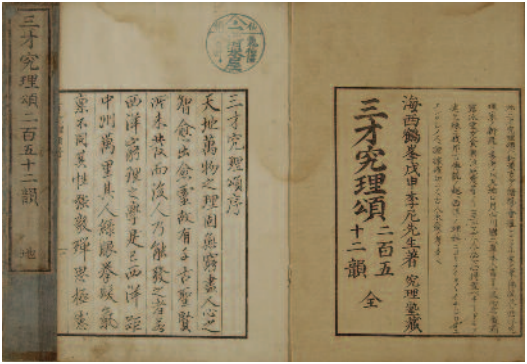
二八頁參照

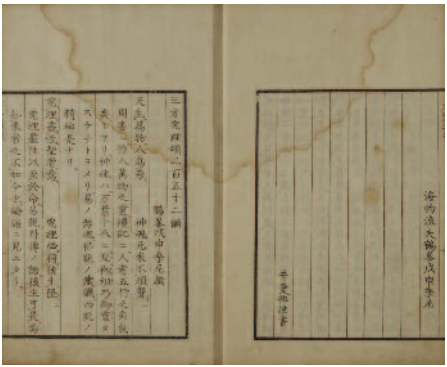






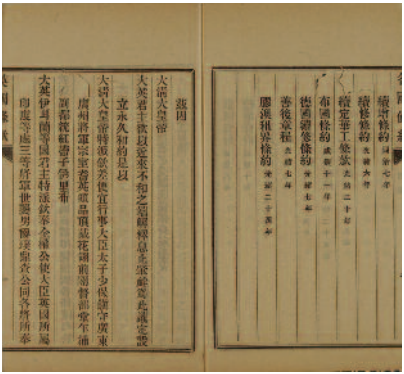
四七　三才究理頌二百五十二韻　天地巻　簽　天保七序　半二冊　三五、〇〇〇
―全二巻　鶴峯戊申著　究理塾藏　東奥／安積信序　天巻ニ染ミ





四八　五國條約（仮題）　唐本　光緒二〇年頃刊　半五册　九五、〇〇〇

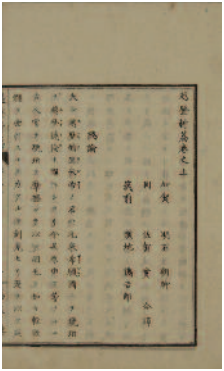
―英國・美國・俄國・法國・德國ノ五カ國條約　金屬活字版　俄國の簽欠

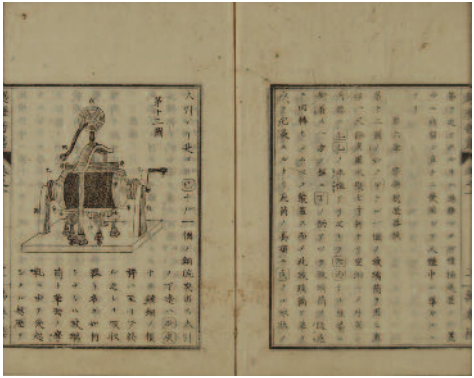


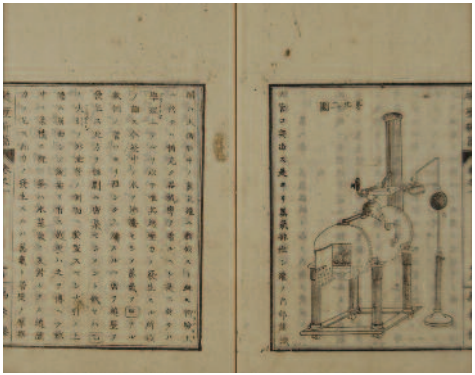
四九　越歴新編　上巻　簽　修文社藏梓　明治六年七月刊　半一册　八〇、〇〇〇

―加賀／明石朝幹・仝／佐賀實・筑前／横地儁吉郎合譯　萬巻樓

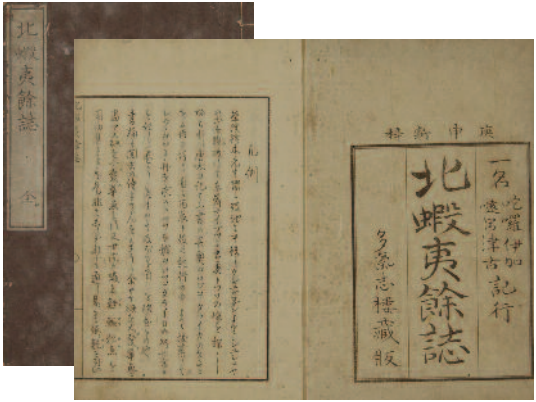
越歴（エレキ）ト讀ミ所謂電氣ヲ解説シタ明治初期文献。國會ノ『明治期刊行図書目録』ヲハジメ書誌ニコノ上巻ヲ記スノミ。オソラク以下ハ未刊デアロウ。版心「巻之一」。

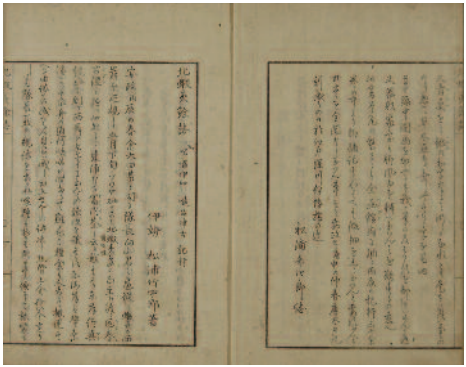






五〇　北蝦夷餘志　簽　伊勢／松浦竹四郎著　萬延元年新梓　大一册　一五〇、〇〇〇
―一名／吃囉伊加／遠呂津呂／記行。多氣志樓藏版。僅カ虫。少染ミ。
二〇・二一頁參照

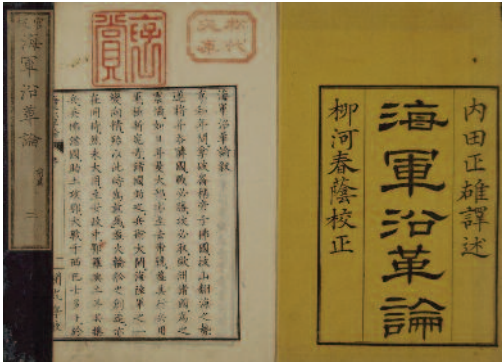


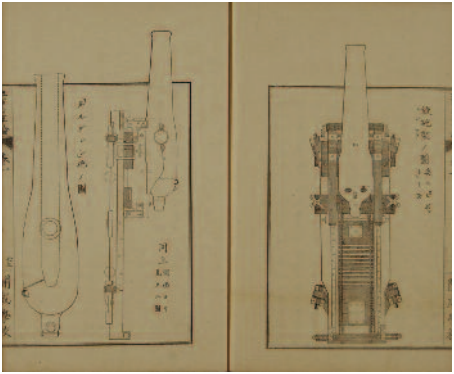


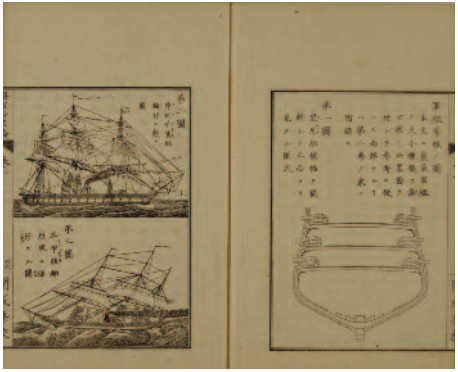
五一　海軍沿革論　前篇二巻　簽　内田正雄譯述　明2　半二冊　三五、〇〇〇

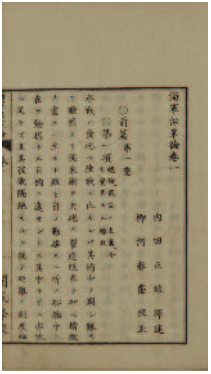
―ヤンセン著　柳河春蔭校正　開成學校　大學別當源慶永序

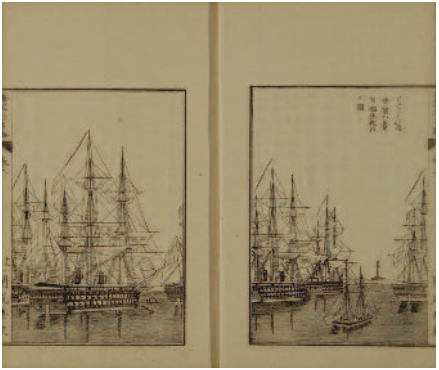
帆船ヲ含メ砲術ナドノ精巧ナ插繪ハ繪画モ得意トシタ校正者ノ柳河春蔭（春三）ト斷定シテ違イナイダロウ。











五二　亜彼西字様　　簽　柳河春三著藏板　無刊記　半一冊　一八〇、〇〇〇

―附／西洋墨汁ノ製法　東京本町四丁目／發兌／中外堂惣七　三四頁參照

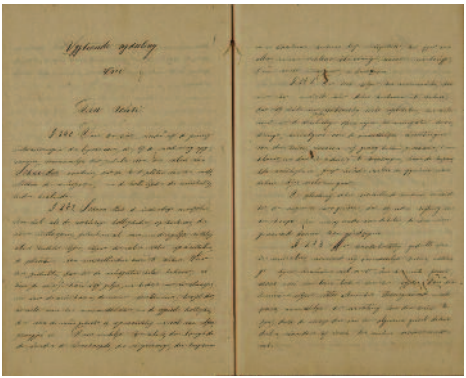
草書運筆法

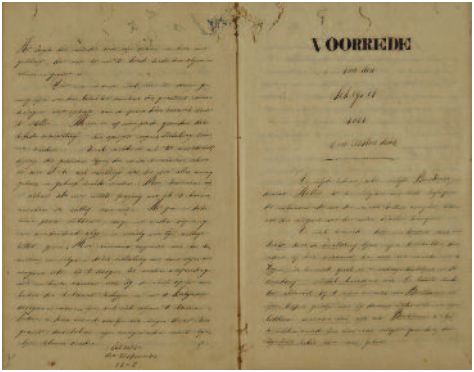
柳河氏藏板
中外堂藏版

五三　PHYSIOLOGIE DOOR BLUMENBACH　二巻　半二冊　一五〇、〇〇〇

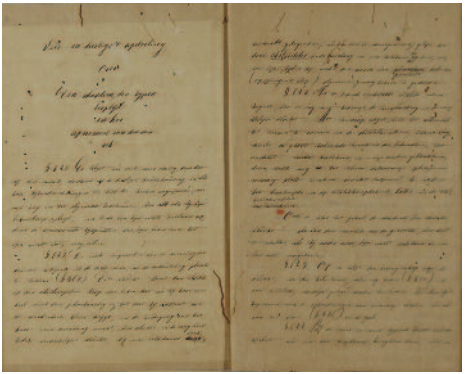
—GRONDBEGINSELEN. DER NATUURKUNDE VANDEN MENSCH DOOR J.F BLUMENBACH. DOOR JACOB VOS MAER, 1807.　ヤヤ虫損。帙入。内山孝一舊藏本。

内山孝一ハ昭和時代の生理學者、醫史學者。明治三一年六月一五日生マレ。母校東京慈恵醫大ノ助教授ヲ經テ日大教授。東京帝大ノ研究員時代ニ師事シタ橋田邦彦ガ文相ニナッタトキニ秘書官ヲツトメタ。日本醫史學會理事長。昭和五二年六月二〇日死去。八〇歳。新潟縣出身。著作ニ『和蘭事始』『明治前日本生理學史』ナド。　二六・二七頁參照





VOORREDE

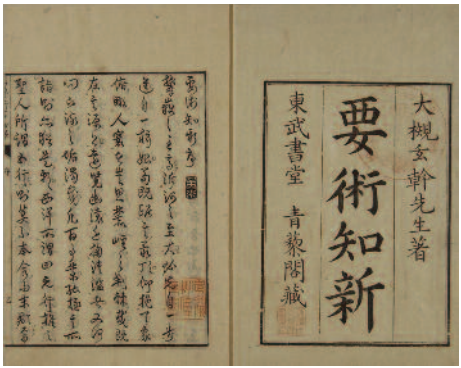


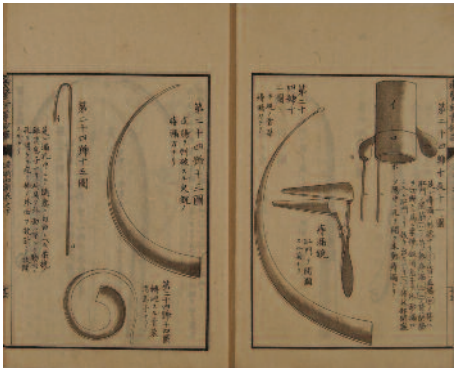
五四　要術知新　三巻　　簽　文政七年序　大三冊　一二五〇、〇〇〇

―獨逸ラウレンス・ヘイステル原著　大槻玄幹譯著　大槻磐水閲

東武青藜閣藏　長門侍醫／加賀屋敬恭安序

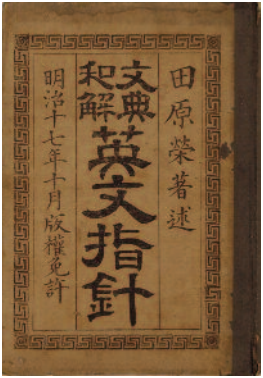
肛門疾患ニヨル蘭學ノ手術書。ソノ内容ハ今日デモ應用デキル優レタモノト云ウ。插繪ハ淡彩色刷リ。新本同樣ノ極美本。　三〇・三一頁參照





五五　袖珍方叢　上下巻　簽　緒方玄蕃輯　適々齋藏　明2　中横二冊　一五、〇〇〇

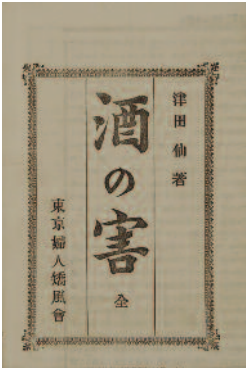
五六　文典和解英文指針　ボール表紙　田原榮著述　明17　四六判　一〇、〇〇〇

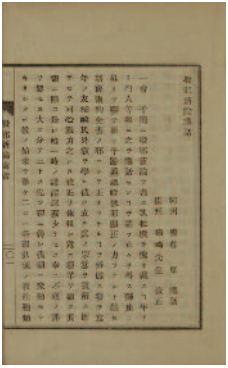


五七　酒の害　兩面摺　津田仙著刊　東京婦人矯風會　明22　一枚　一五、〇〇〇

五八　舊約聖書創世記　米國聖書會社　日本横濱印行　明20　四六判　一五、〇〇〇

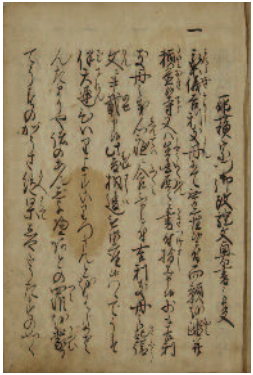
五九　駁邪新論講話　上下合本　簽　奥尊厚講話　明15　半一冊　一〇、〇〇〇

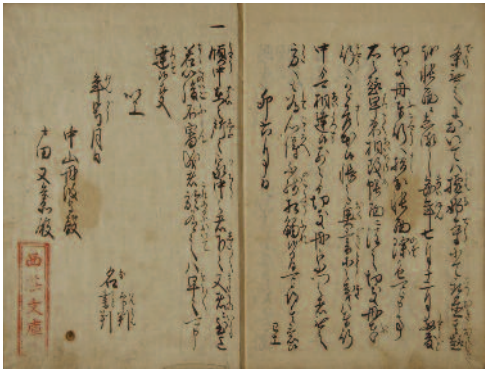




六〇　伊吹蓬　　寫本六丁　江戸後期寫　半一冊　一五〇、〇〇〇

―内題「耶蘇宗門御改證文奥書之事」。「西莊文庫」舊藏。　一頁參照



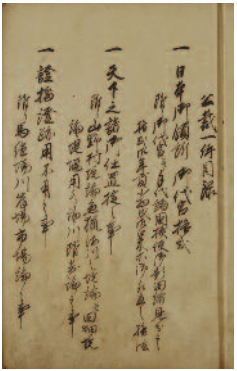


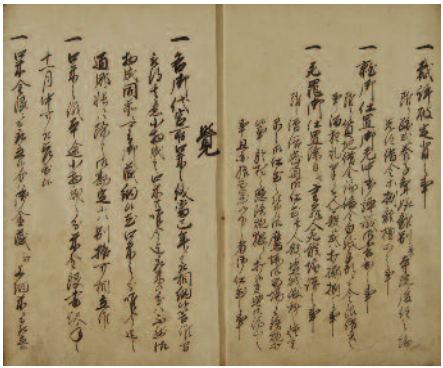
六一　正保野史　　簽　矢野玄道著　文久二年春正月　半一册　一五、〇〇〇

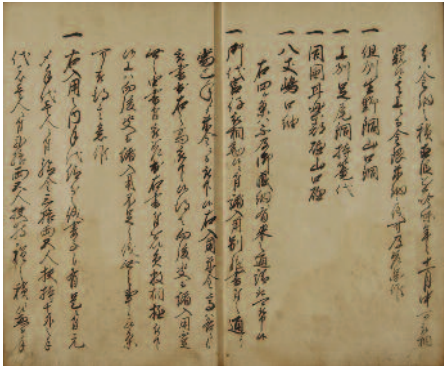
―科野國御民／角田忠行序　左京／川喜多眞彦跋

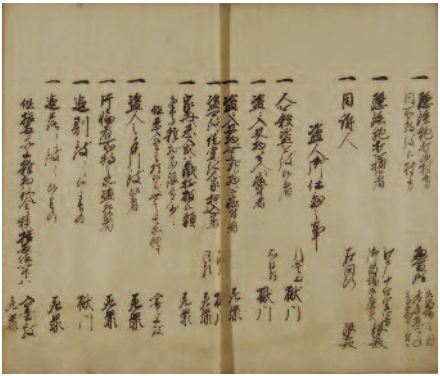
六二　公裁一件　享保一〇年九月序　文政九年初夏寫　極大一冊　二二〇、〇〇〇

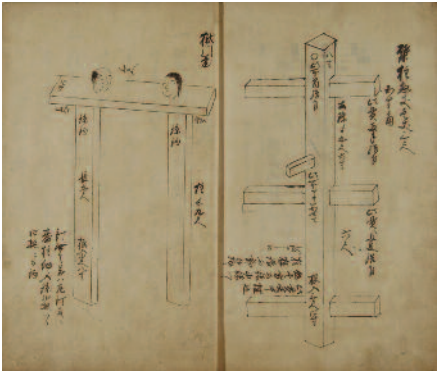
三六頁参照

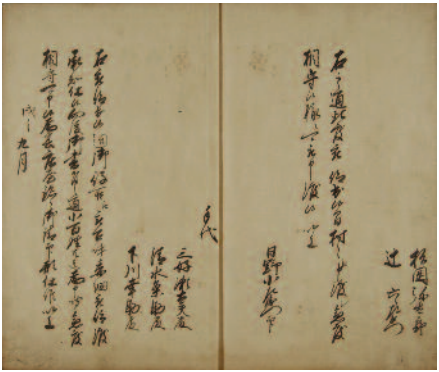


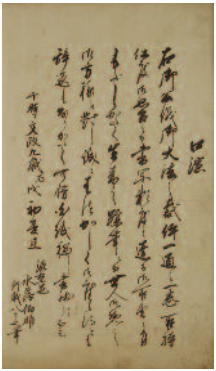






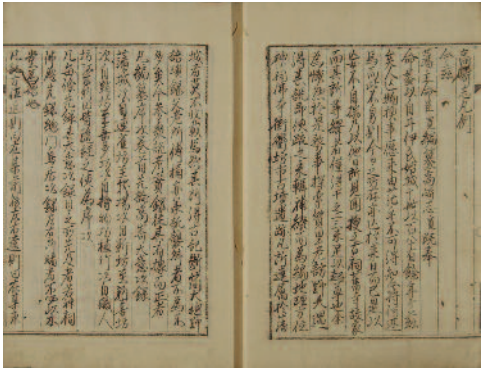


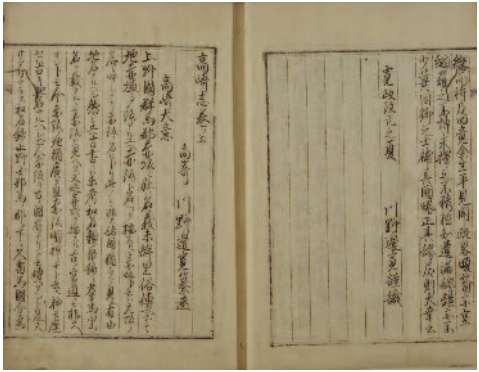




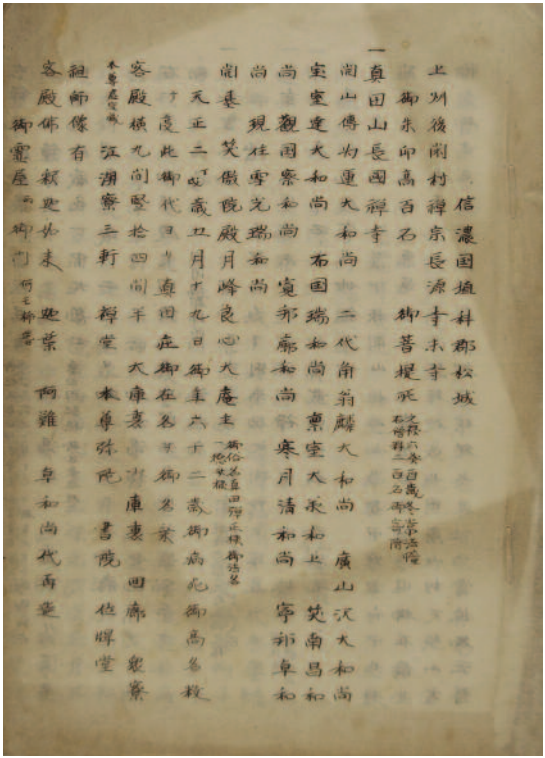
六三　高崎志　上中下巻元合本　川野邊寛纂述　寛政元自序　大一冊　五〇、〇〇〇

―天明九年夏／宮部義旭序。明治前期寫。『高崎志』ハ豊國義孝ニヨッテ明治四三年ニ公刊サレタ。本書ハソノ公刊以前ノ傳寫本デアルコハ明ラカ。但シ下巻ハ後半部ノ安國寺デ終ワッテイル。





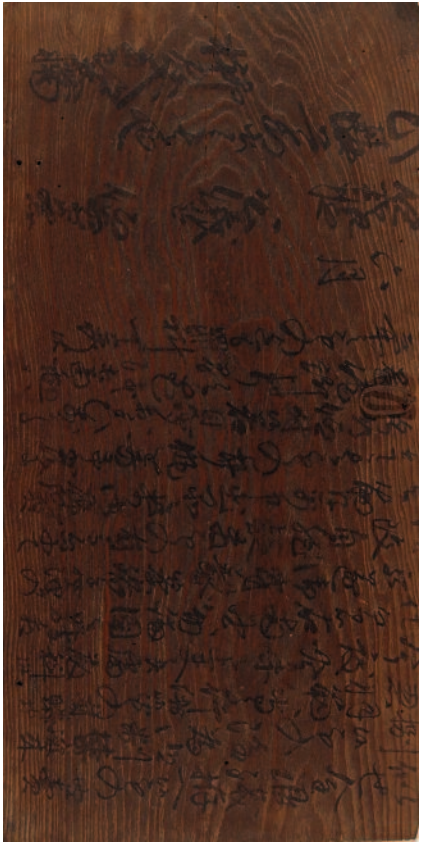
六四　信濃國埴科郡松代
―上州後閑村禪宗長源寺末寺　寫本一六丁　江戸末期寫　大一冊　一〇、〇〇〇



信濃国埴科郡松城
上州後閑村禪宗長源寺末寺
御朱印高百石　御菩提所
一真田山長國禪寺
開山傳灯重大和尚　二代角翁麟大和尚　廣山沢大和尚
室堂達大和尚　右国瑞和尚　熏堂天秉和尚　梵角昌和尚
尚　觀国察和尚　寛邦廓和尚　寒月清和尚　寧邦卓和尚
尚　現住雪光瑞和尚
開基　梵徹院殿月峰良心大庵主
天正二甲戌歲五月十九日　御年六十二歲
御在名　御名家
客殿横九間竪拾四間半　大庫裏　小庫裏　四廊　衆寮
江湖寮三軒　禪堂　本尊弥陀　書院　位牌堂
祖師像有　客殿佛　願聖如来　聖観　阿難　卓和尚代再造
御霊屋

六五　似せ金銀錢拵へ候もの・・御禁制ノ高札　江戸後期　一面　六〇、〇〇〇

一二九×五七糎。元金具附。

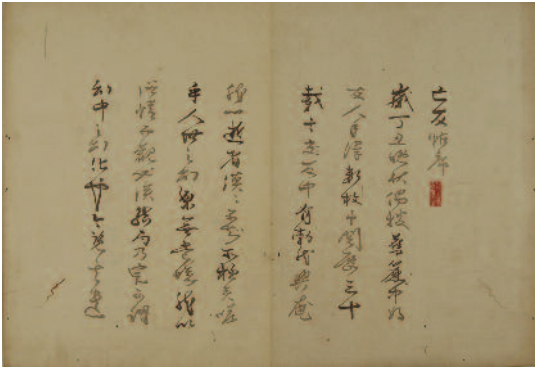


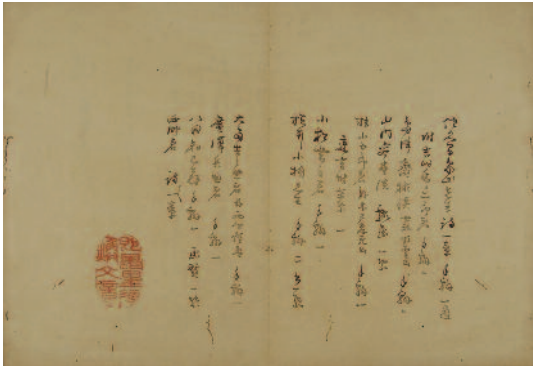
六六　亡友帖　　簽　瑞穂屋卯三郎發兌　明11　極大一帖　二〇〇、〇〇〇

―明治十年晩秋／海舟勝安房自序。匹田正善出版。美本。勝海舟ガ佐久間象山ヤ西郷隆盛ヲハジメ亡クナッタ友人ノ遺墨ヲ模刻シタ當時ノ刊本トシテハ非常ニ巨大デ豪華ナ一帖。文久三年ノ正月、江戸カラ京へ向カッテイタ山内容堂候ト、坂本龍馬ラヲ伴イ兵庫カラ江戸ニ向カッテイタ勝海舟ハ途中下田港デ偶然出會ウ。容堂候ハ勝ヲ酒席ニ招キ、勝ハソノ席デ坂本ノ脱藩罪赦免ヲ懇願スル。容堂候ハ下戸ノ勝ヲ承知デ「ナラバコノ酒ヲ飲ミ干セ」ト朱ノ大盃ヲ勝ニ差シ出シ勝ハ躊躇ナク大盃ノ酒ヲ一氣ニ飲ミ干ス。勝ハ酒席ノ約束事ナラバソノ證トシテ容堂候ノ瓢箪ヲ所望スル。容堂候ハ「コレハヤレン」ト白扇ニ瓢箪ノ繪ヲ描イテ「歳醉三百六十回　鯨海醉候」ト署名シテ勝ニ渡シタ。本帖ニハソノ扇ノ模刻トソノトキノ經緯ガ詳シク記サレテイル。本書ノ發兌人ガ瑞穂屋コト清水卯三郎デアルコトガ興味深イ。極僅虫。本ノ大キサ三二×二三糎。

二二～二五頁參照

亡友帖

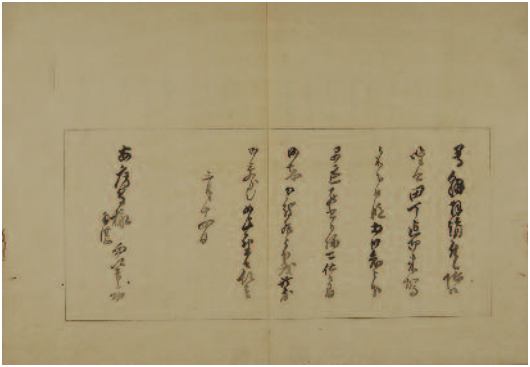




送吉田義卿

之子有靈骨久厭鑾謹聲
奮來萬里道心事未諳人雖
判未諳人忖度或有因送行出
郭門弘鶴橫秋旻擬海仍應
亞州自為隣周流宮非勢一見
超百聞智者後識歸年須
及辰不立非常功身後謹終
寡

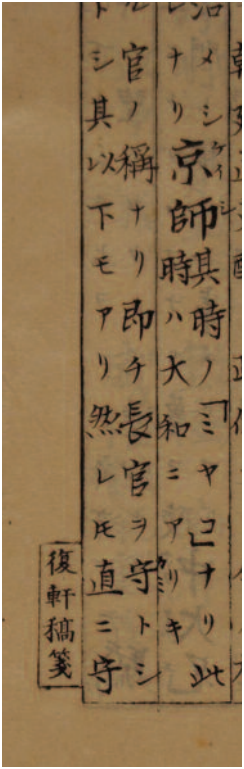
菜山平法



六七　大槻文彦自筆原稿及稿本資料　　三点三冊一括　二五〇、〇〇〇

―「校正日本小史註解」原稿。「校正日本小史註解」清書稿本。
「歩兵少尉農學士足立美堅君小傳」原稿。
大槻文彦ノ最大ノ功績デアル日本辭書『言海』ニ次イデ本邦ニ於ケル畫期的ナ日本史教科書トシテ評價サレル『校正日本小史』ノ註解書ノ原稿トソノ稿本。明治四二年大日本農會刊、足立美堅遺著「いぬ」（犬）ノ附録トナッタ「農學士足立美堅君小傳」ノ原稿。ココニ「校正日本小史註解」ノ自筆原稿ト稿本ガ存在スルガ「註解」本ハ未刊ニ終ワッタヨウデ刊本ハ存在シナイ。稿本ノ用箋ニハ大槻文彦ノ號、復軒ノ「復軒稿箋」ト喉ニ刻ス。原稿ノ第十丁目ヲ欠逸。稿本ハ十四丁アルモ末尾ハ無シ。

三二一・三三三頁参照



ドコレハ其人物ナリ

右大臣左大臣ニ次グ官ナリ左大臣ニ事アレバ代

内臣亦執政ノ官ナレド幾クモナクシテ廢セリ後ニ内大臣ヲ置カルル

國造ノミヤツコ上ニ注セリ

縣主縣モ一區域ノ地ノ稱ニテ縣主ハコレ

ヲ治ムル職ナリキ亦又子代トノ職ナリキ

大名後ニ封建與ヘラ諸侯

トスルヲ封ストイフ全國中ニ多ク諸侯ヲ封ジテ天子上ニ居テ之ヲ統ブル政體ノ立テカタヲ

封建ト云ヘリ新前ノ大名ヲ制サダメ立テタル政體モコレナリ

國國トイニテ

國ハ後ノ大和國武藏國ナドイフ國ナリ

郡縣コレハ全國ヲ郡又ハ縣ニ分チテコレヲ治ムル

官ハ時ヲ定メテ京ニテ任ジテ交替セシメ助チ

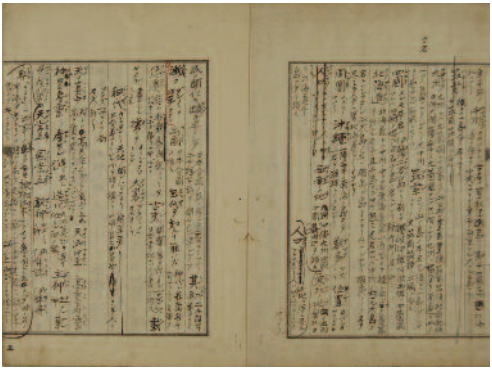
土地人民ヲスベテ朝廷直支配ノ政体ナリ今ノ府

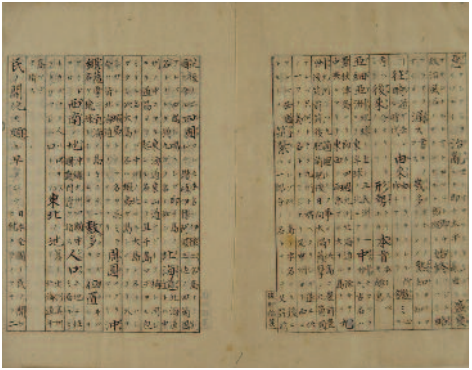
縣ヲ知事ニテ治メシメ給フ政體コレナリ

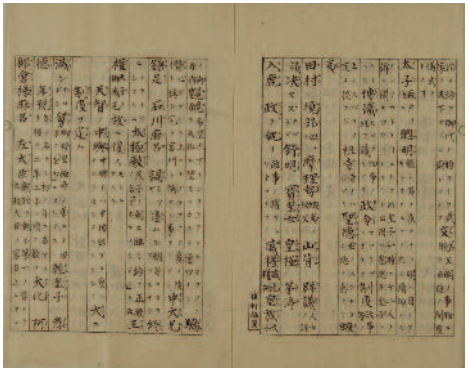
京師其時ノ京ハ大和ニアリキ此

國司次官ヲ治ムル官ノ稱ナリ即チ長官ヲ守トシ

以下モアリ然レドモ直ニ守



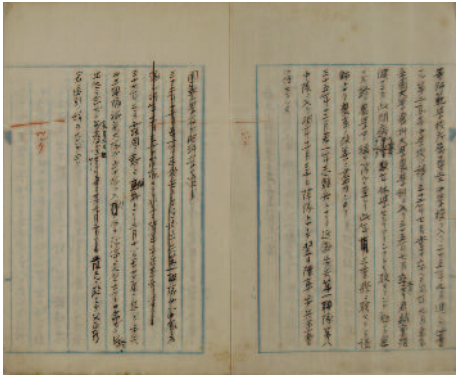


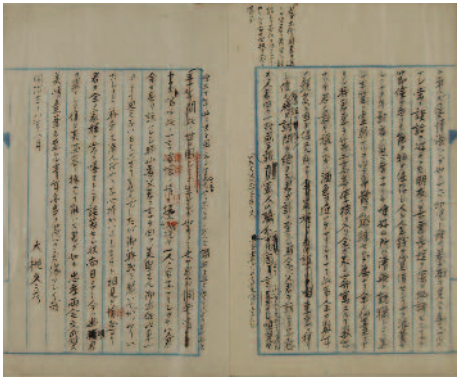


歩兵少尉裏谷士足立美堅君小傳

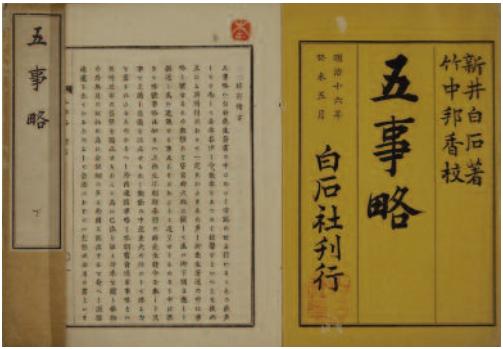
君諱ハ美堅、水石ト稱ス足立氏、父ハ聲君字ハ興卿又藻ト稱ス舊鳥取藩ノ西京ノ世臣ニシテ所謂藩ノ勤王黨ニ属シ一人ナリ能ク詩ヲ一定シテ頗ル詩ヲ以テ明治維新ノ大事ニ與カリテ殊勲アリ今上ノ内省ニ仕ヘテ主殿官兼諸陵頭任シ從四位ニ叙セラレ又鳥藩主池田頼之ト其家政ニ参与ス

美堅君ハ三聲君ノ長子ニシテ明治七年十月十二日東京麹町区三番町八十番地ニ生レ母ハ大谷氏君敏長ニシテ穎悟温順ニシテ能ク庭訓ニ服シ二十有一歴内富士見小学校高等科卒業ス此間東京府廳御用掛ニ任ス其学術品行優等ニ賞状ヲ受ケタリ二十二年冒





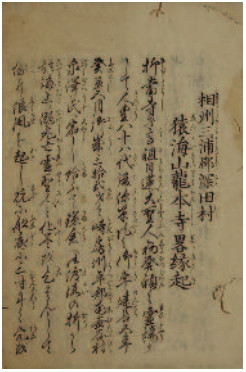
六八　刪修近古史談　四巻　簽　磐溪大槻著　黒石齋藏　明14　半四册　一〇、〇〇〇
　　—大槻修二刪修出版　大槻文彦刪人
六九　五事略　上下巻　簽　新井白石著　竹中邦香校　明16　半二册　一〇、〇〇〇

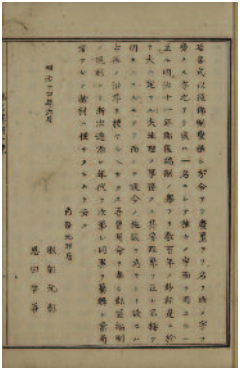


七〇　人名像傳　巻一　　簽　重清画　河邨敬市郎著　明7　半一册　一五、〇〇〇

七一　猿海山龍本寺畧縁起　摺外題　三浦／米ヶ濱　江戸末　半一冊　五、〇〇〇

七二　郡名異同一覧　簽　服部元彰・恩田啓吾序纂　明14　大一冊　一五、〇〇〇
―塚本明毅監閲



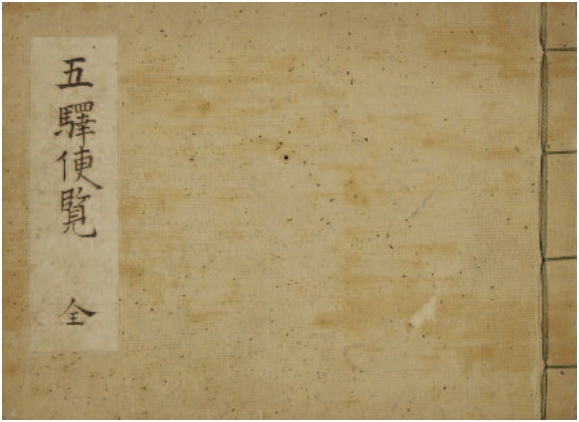


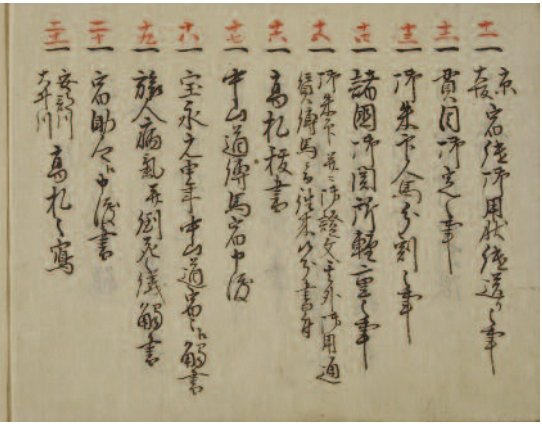
七三　南海偉人高田屋嘉兵衛傳　簽　小亭主人編輯　明17　中一冊　一五、〇〇〇

―一名日魯和解之媒　松亭吟光圖畫　吾妻屋藏　見返シ破損　ヤヤ傷ミ

七四　五驛便覧　精写本一〇三丁　江戸末期写　中横一冊　二五〇、〇〇〇

―『國書』ニヨレバ田宮邦救編。

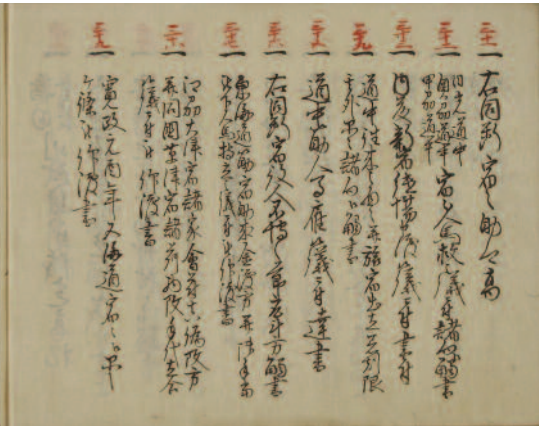


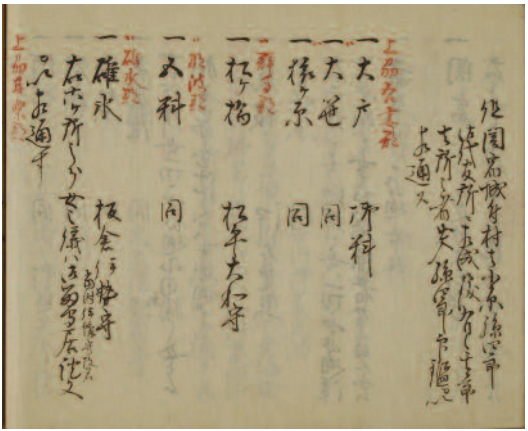


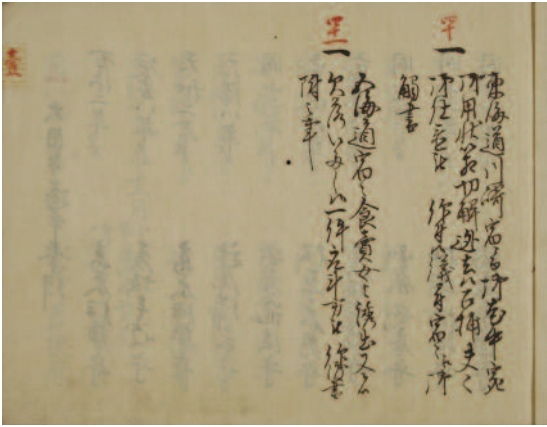
目録

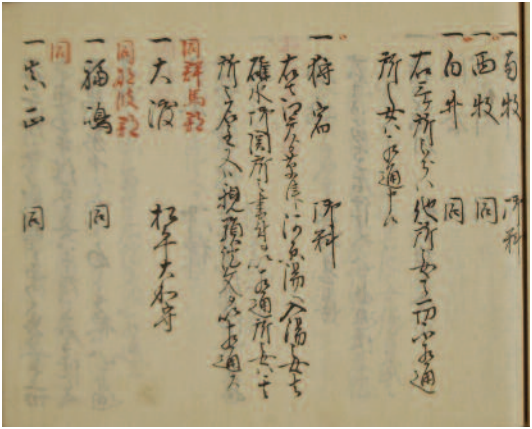
一 道筋奉行豊前
二 大海道筋、脇往還宿村附
三 宿人足御定
四 宿々助郷割振事
五 荷物賃目次所々事
六 宿々出茶屋御制限事
七 道筋人馬通相御書請事
八 川々留り事
九 川々出水御届限
十 川々船渡川越賃

三十一 鴻巣
金谷川越賃別帳之高札
三十二 大海道宿々人馬定賃銭帳書上
三十三 寛延十亡年助郷村々帳書
三十四 金限り留り事
三十五 延享四卯年諸国帳書
三十六 東海道金谷宿渡賃銭帳書上
三十七 大馬定賃銭帳書
三十九 旅人荷物奉行例
三十一 東海道
中山道
四十九道筋
宿々地子免許









一 大日本道中奉行

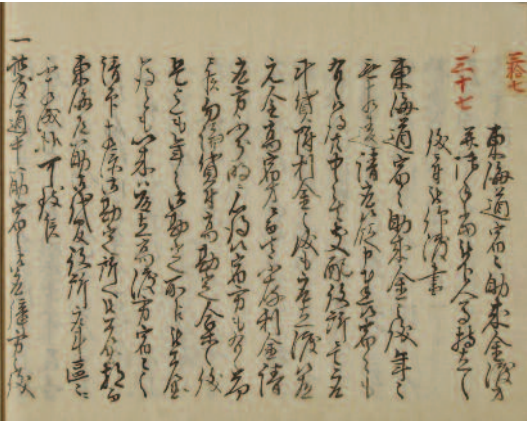
万治二年ゟ　高木伊勢守
延宝八年ゟ　彦坂壱岐守
天和二年ゟ　高木伊勢守
元禄八年ゟ　神尾備前守
同十二年ゟ　安藤帯刀守
宝永六年ゟ　松平右京守
享保六年ゟ　彦坂壱岐守
同九年ゟ　小笠原安房守
同十二年ゟ　松平相模守
同十七年ゟ　秋元但馬守

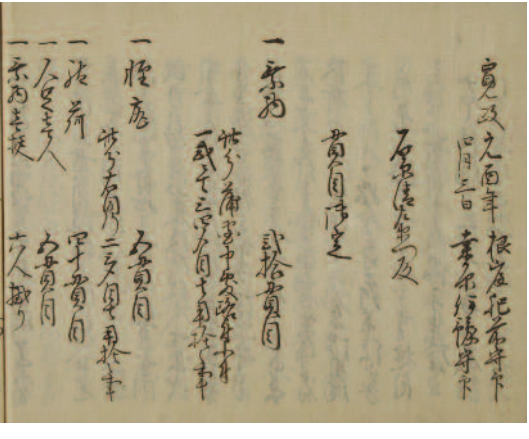
一同　石和宿
一同　御殿場宿
一同　元禄年中迄　藤沢宿
一同　墓ヶ原宿
一同　数歩宿
一同　但元禄四年中ゟ享保年間ゟ地ゟ除　蒔田宿
一同　今井宿
一同　但享保年間ゟ元禄年間　上総佐倉宿

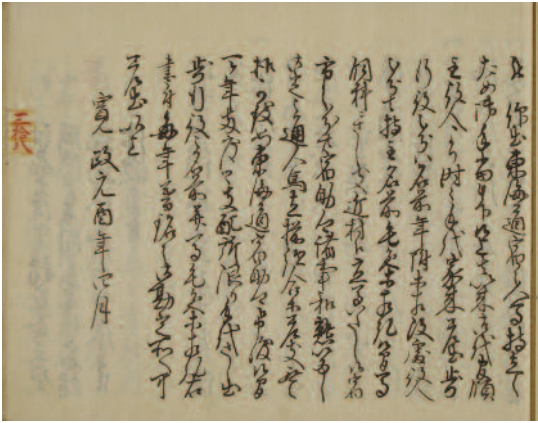
東海道
中山道
日光道中宿々助郷高
甲州道中
奥州道中

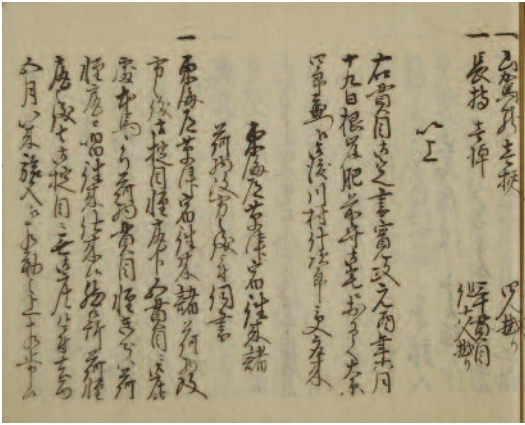
東海道

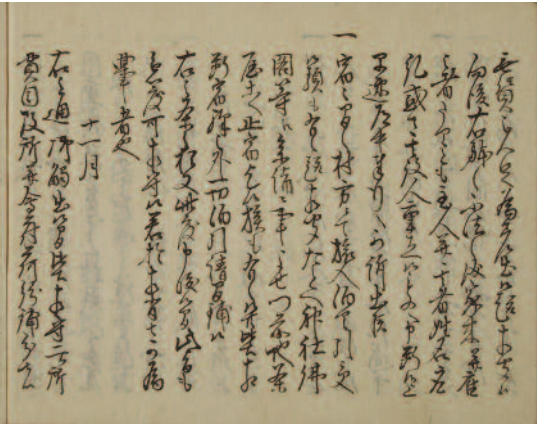
元文三年ゟ　稲生下野守
延享元年ゟ　水野對馬守
同四年ゟ　神尾主殿守
宝暦七年ゟ　中川豊後守
同八年ゟ　池田筑後守
安永四年ゟ　大岡越前守
天明八年ゟ　京極伊豫守
寛政十年ゟ　井上河内守
文化七年午十二月ゟ　同年十月迄
同八未十月ゟ　水野若狭守

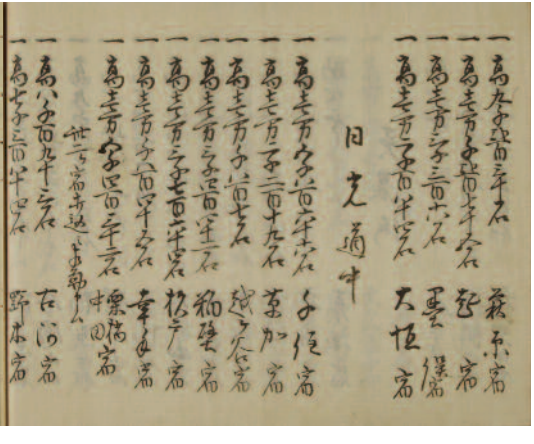


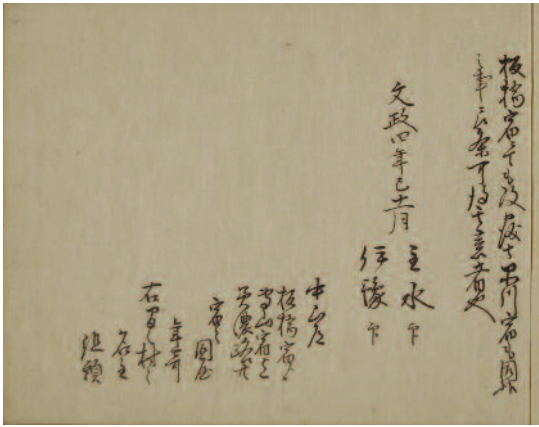


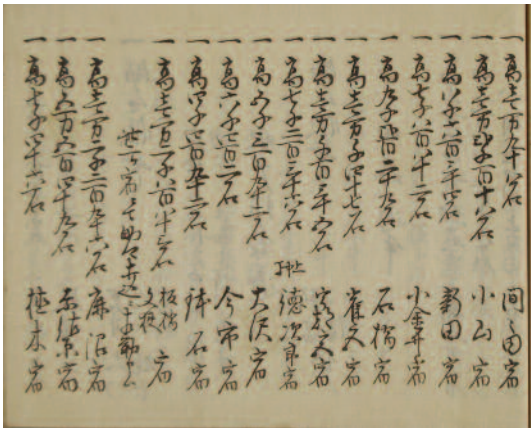




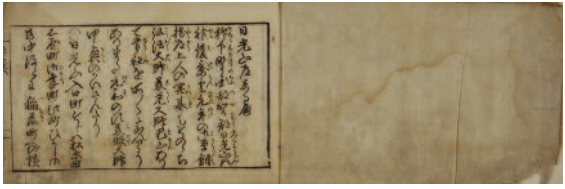


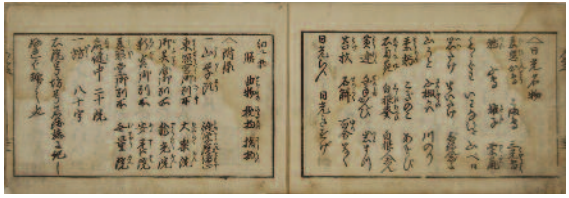


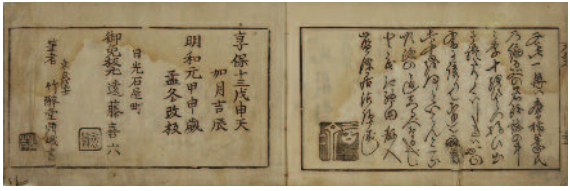




七五　日光山道志る遍　簽欠　竹醉堂鼎峨筆　明和元年改板　三ッ切　一五、〇〇〇



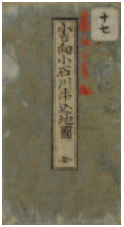




七六　小日向小石川牛込地圖　簽　近吾堂藏板　嘉永二刊　一舖　一五、〇〇〇

七七　新町村區畫改正上野國全圖　簽銅版彩　五一×七二　明22　一舖　一五、〇〇〇

―徳江幹造編刊



七八　鐵道院所管線路圖　石版摺　一一〇×七八　大7　一幅　五〇、〇〇〇

―鐵道院運輸局。掛ケ圖。天地ニ漆塗リノ木角材ツキ。

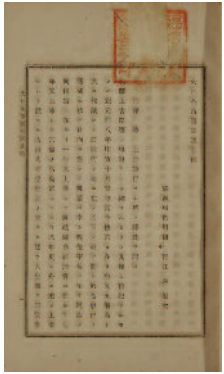
下方ノ「日支間連絡運輸經路」ノ鳥瞰圖ハ吉田初三郎ガ描ク。

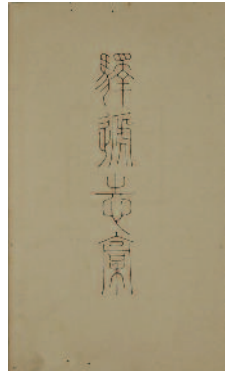
七九　高崎案内　附圖　廣告寫眞多　早川愿次郎編刊　明43　新書判　一五、〇〇〇

―「花柳のしをり」寫眞二三名

八〇　大日本帝國驛遞志稿　背革　美本　上製帙　明15　四六倍判　五〇、〇〇〇

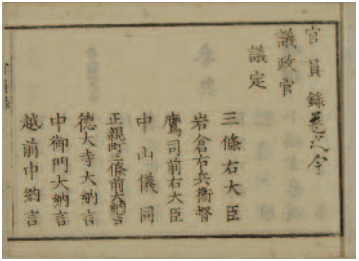
―驛遞局御用掛／青江秀編次

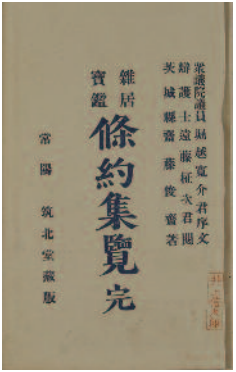


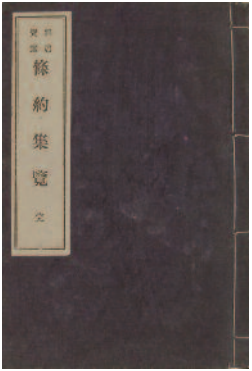


八一　官員録　簽　和泉屋市兵衛・須原屋茂兵衛　明治初期　小横一冊　一五、〇〇〇

八二　雜居寶鑑條約集覽　簽　齋藤俊齋著　常陽筑北堂　明33　半一冊　五、〇〇〇



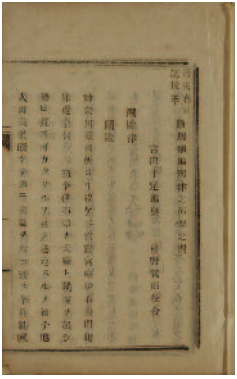


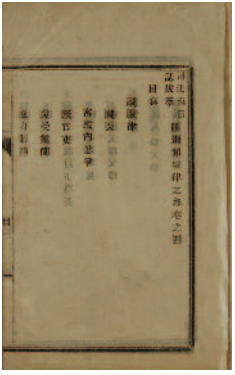


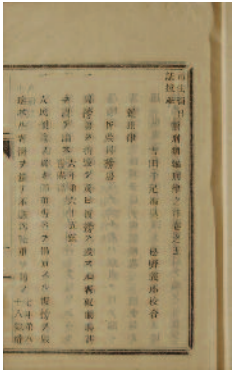
八三　日本帝國郵便犯罪罰則　驛遞寮　和紙金屬活版　明治七年　中一冊　一〇、〇〇〇

八四　司法省日誌抜萃　斷刑類律之部巻之四～六　雁皮紙一八〇丁　半一冊　三〇、〇〇〇

―吉田千足編纂　松野義郎校合　金屬活字版　明治初期刊

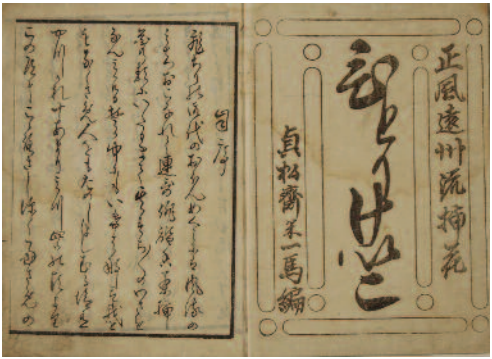




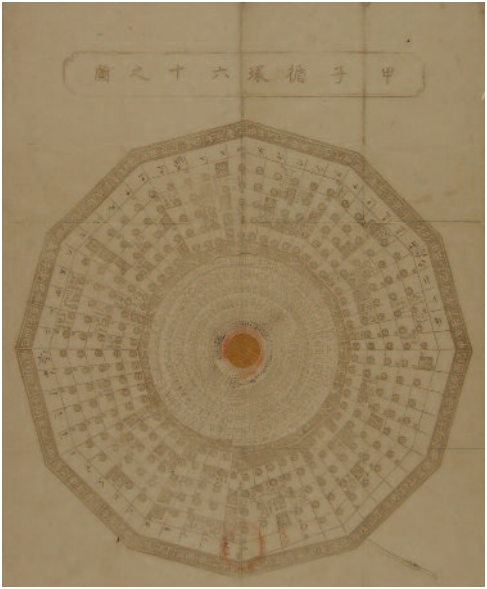


八五　正風遠州流挿花ひとりけいこ
―貞松齋米一馬編　天保四年後序

簽欠　文化三年序　小一冊　一五、〇〇〇



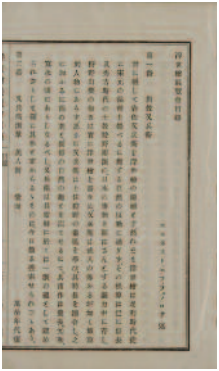
八六　甲子循環六十之圖　三九×三二　回転式摺物　江戸末　一枚　一五、〇〇〇

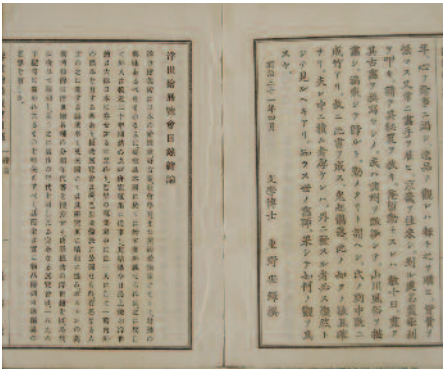


八七　浮世繪展覽會目録　簽　ヤヤ蒸レ　重野安繹／明31序　中一冊　一〇、〇〇〇

―エルネスト・エフ・フェノロサ述　蓬樞閣

浮世繪展覽會目録　完





■今號も弊店ホームページでご覧いただけます。

■名雲書店の最新情報はホームページをご覧ください。

■各分野に分類された古書を全品カラーでご覧いただけます。

■HP アドレス：http://www.nagumosyoten.jp/

■Mail：info@nagumosyoten.jp

Google 名雲書店 検索

ご興味のある分野をクッリクしてください。PDFでご覧いただけます。

ワールド・アンティーク・ブック・プラザ in 東京！

2011年11月25日OPEN！

世界１１カ国、２０店の古書肆のプラザが丸善日本橋店にオープンしました。
弊社名雲書店もプラザのメンバーとして出展しております。
お近くにお越しの際は是非お立ち寄りください。

丸善日本橋店　３Ｆ　10：00〜20：00（元日を除いて年中無休）
〒103-8245　東京都中央区日本橋 2-3-10

World Antiquarian Book Plaza in Tokyo!

Located at Maruzen Nihonbashi Bookshop 3rd Fl.

平成廿四年八月廿八日發行　正價二千圓

發行兼編輯人　群馬縣高崎市八千代町一丁目八番三號　名雲純一

印刷所　群馬縣高崎市島野町八九〇番地二五　上武印刷株式會社

發行所　群馬縣高崎市八千代町一丁目八番三號　名雲書店